

信州教育の学びの基盤づくり推進事業

教学指導課

1 事業目的

学習指導要領の改訂に際し、全ての学校、全ての教員に、児童生徒が時代に求められる資質・能力を育むための学習指導についての理解を浸透させるとともに、長野県として目指す教育課程の在り方について明らかにし、日常の授業改善を進めていく。

2 事業内容

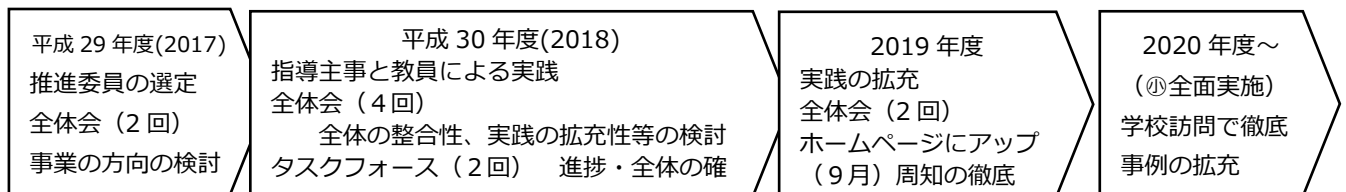
教科等横断的な6つの視点で実践をしながらポイントを整理、周知し、深い理解を図る。

- ・6つの視点は下記のとおり。
- ・指導主事が、現場の教員と共に授業をつくり、新学習指導要領の趣旨に沿った実践を整理する。
- ・「信州教育の学びの基盤フォーラム」を実施し、新学習指導要領の主旨に沿った実践や結果、来年度の方角について周知し、確認する。
- ・平成31年9月までに新学習指導要領のポイントを整理し、ホームページにアップするとともに、学校訪問で使用する。
- ・整理した実践を、学校訪問で紹介したり、他の学校で実践したりする。

* 6つの部会

全ての学校、教員が行う「カリキュラム・マネジメント」 教育課程を軸に学校教育の好循環を生み出すための取組			
全ての学校、学級で生まれる「深い学び」 各教科等の「見方・考え方」を働かせた学びの創造	全ての学級で取り組む「探究的な学習」 幼保小中高を貫く「探究的な学び」	全ての学校が世界とつながる「グローバル」 英語によるコミュニケーションと人や文化の多様性	全ての学級で育成する「情報活用能力」 情報技術を効果的に活用し、学びを支える
全ての学校で育てる、全ての教員が育つ「教員研修・授業研究」 教員の資質・能力の向上、キャリアステージに応じた研修			

* 学習指導要領全面実施前から、実施後の継続事業とする。



3 平成30年度予算額 129万6千円